

「平成28年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第4回）」  
議事概要

I 日 時

平成29年3月14日（火）13:00～15:00

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階 会議室1～3

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

松田 憲二（有限会社マツダ・ビジネス・コンサルティング 代表取締役）

和田 義博（公認会計士）

◎疋田 英一郎（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○大塚 美智子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議 題

（1）審議事項案件

- ① 平成29年4月から6月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 平成28年10月から12月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
  - I：随意契約等における価格交渉状況
  - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
  - III：低落札率案件の予定価格設定等

（2）その他

V 議事内容

- (1) ① 平成29年4月から6月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 平成28年10月から12月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- I：随意契約等における価格交渉状況
  - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
  - III：低落札率案件の予定価格設定等

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
<p>① 競争性のない随意契約で調達を行う際に、その契約方法を選択する妥当性・合理性について充分検討するとともに、入札に参入可能な者が他に存在しないという点についても必ず確認すること。</p> <p>② 1つの事業を分離して調達する場合（例：前期工程／後期工程）、前期受託業者が、後期への他者参入の障壁を高くすることで、独占的に受注することがないよう、前期受託業者の悪意を排除する仕組みを考えること。</p> <p>③ 事後点検案件について、価格交渉の状況を説明する際には、資料に具体的な金額等を記載の上、交渉努力が分かるようにすること。</p>	<p>ご意見のとおり、努めてまいります。</p>

(2) その他

平成29年4月～6月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。